

令和5年度第2回南三陸町総合計画審議会 会議録

- 1 日 時：令和5年6月26日（月）午後1時30分から午後1時55分
- 2 場 所：南三陸町役場2階会議室
- 3 出席委員：9名
山内正文会長、高橋長晴副会長、阿部隆委員、阿部和夫委員、伊藤和長委員、及川吉則委員、佐々木孝男委員、沼倉善子委員、星岳大委員（氏名カナ順）
- 4 欠席委員：3名
阿部國博委員、久保田正男委員、山内健一委員（氏名カナ順）
- 5 事務局：企画課 課長 岩淵武久
企画課 課長補佐兼政策調整係長 阿部好伸
企画課 佐藤 悠
- 6 会議次第
 - 1 開 会
 - 2 挨拶 総合計画審議会 山内会長
 - 3 議 事
 - (1) 専門委員会議での協議等について（報告）
 - (2) 今後の予定等について（報告）
 - 4 閉 会

午後1時30分開会

（事務局）

定刻となりましたので、ただ今から令和5年度第2回南三陸町総合計画審議会を開会いたします。開会に先立ちまして、山内会長からご挨拶をお願いいたします。

山内会長挨拶

（事務局）

ありがとうございました。

ここからは、南三陸町総合計画審議会条例第6条第1項の規定により、山内会長に議事進行をお願いいたします。山内会長、よろしくをお願いいたします。

（議長）

それでは、規定により、議長を務めさせていただきます。

本日の出席委員が9名であり、過半数に達しておりますので、南三陸町総合計画審議会条例第6条第2項の規定により、本会議が成立しますことを報告します。

早速議事に移ります。（1）専門委員会議での協議等について、事務局に説明を求めます。

（事務局）

皆様に配付している「資料1」をご覧ください。これまでの専門委員会議での協議等について報告をいたします。まず、専門委員の構成についてですが、皆様から推薦をいただいた12名と、福

社、子育ての分野から、伊里前保育所長と社会福祉協議会の地域福祉係長の2名を任命し、計14名となっております。

次に、これまで開催してきた専門委員会議についてですが、第1回目は5月29日に開催いたしました。内容としては、辞令交付、専門委員の役割、今後の予定、加えて総合計画の概要説明を事務局より行いました。なお、専門委員会議における次回以降の会議の進め方等についても話し合いを行いました。資料については、協議していただきたい内容を事務局案として提示し、事前送付を行いました。その内容を基にワークショップ形式で進めていくことを決定いたしました。

第2回目は、6月13日に開催いたしました。内容としては、第3次総合計画基本構想骨子案ということで、ワークショップ形式で開催いたしました。これからのまちづくりの課題や理念、町の将来像について意見交換を実施いたしました。なお、専門委員会議で、委員の方々から出た意見は、資料2に集約しております。

それから、第3回目ですが、6月29日を予定しております。内容については、リーディングプロジェクトについて検討することを予定しております。これまでの専門委員会議での協議等についての報告は、以上となります。

(議長)

これまで、専門委員会議を2回も開催していただいていることは大変ありがたい。
事務局の説明に対し、質問がある方はいらっしゃいますか。

質疑なし

(事務局)

よろしければ、次の説明に移らせていただいてもよろしいでしょうか。

それでは、「資料2」をご覧ください。表の左側が事務局案として記載をしております。第2回の専門委員会議にて、事務局案に対し、専門委員の方々から出された意見を右側に記載しております。1つ目の「まちづくりの課題」についてですが、現在の社会経済の動向、町の概況、それに加え、昨年度実施した町民アンケート調査を踏まえた結果として整理したものを事務局案として5項目提示いたしました。この事務局案に対し、委員の方々からいただいた意見を分野ごとに大別いたしました。

2つ目の「まちづくりの理念」についてですが、こちらは、先ほどご説明しました、これまでの取組みや社会動向を踏まえて見えてきた課題に対して、これからのまちづくりの理念の考え方といったところを案として整理をいたしました。これに対して、専門委員の方々の意見を右側に記載しております。事務局案に対しては、ほとんど否定的な意見はなかったものの、全体的にイメージとして固いといった意見や理念に入れるべき項目としては、関係人口や交流人口に関係する言葉も必要になるのではないかという意見をいただきました。また、町の資源や自然を守って活かすといった取り組みも記載すべきではないかという意見もいただいております。これらの専門委員の方々の意見を踏まえ、次回会議に向けて、理念についても再度検討を進めていきたいと考えております。

3つ目の「まちの将来像」についてですが、事務局案として、現行計画に用いている「森里海ひといのちめぐるまち南三陸」を提示いたしました。この案を提示した経緯としては、町長にも、まちの将来像について意見を確認したところ、町の財産となる、自然や地域資源は今後も大きく変わることはないという考えもあったことから、現行計画の将来像を継承する形といたしました。こ

れに対し、専門委員の方々からは、新しい未来や可能性を感じる言葉を盛り込む必要があるのではないかとといった意見、人という言葉が今後のまちづくりのキーワードになってくるのではないかとといった意見も挙げられました。その他、南三陸町の文化・歴史といった点も将来像のキャッチフレーズとして使えないのかという意見もいただきました。第2回の専門委員会議では、只今ご説明をした「まちづくりの理念」、「まちづくりの課題」、「まちの将来像」の3点に項目を絞って、ワークショップ形式で意見交換を行いました。事務局からの説明は以上となります。

(議長)

事務局の説明に対する、意見や質問はありますか。無いようであれば事務局より、次の議事について説明をお願いいたします。

質疑なし

(事務局)

今後の予定等について説明いたします。資料については、お手元に配付をしている「資料3」をご覧ください。まず、総合計画審議会の今後の予定ですが、第3回の審議会を7月中旬開催目途に準備を進めている状況です。専門委員会議で協議を行っている基本構想の部分について、取りまとめの報告をしたいと考えております。

専門委員会議については、第3回目を6月29日に開催する予定です。取組の重点項目となるリーディングプロジェクトについて意見交換を行う予定です。また、第4回目を7月の中旬に予定しております。まちづくりの理念、まちの将来像といった基本構想の骨子となる部分の取りまとめを行う予定です。その取りまとめを行った結果を、本審議会に報告させていただきます。

また、総合計画の基本的な考え方について町民の方々との意見交換の場を設けるために、4地区で懇談会を行う予定です。こちらについては、専門委員会議及び総合計画審議会にて承認をいただいた後、8月の月上旬から中旬を目途に予定します。総合計画策定のスケジュールですが、今のところは順調に進んでいる状態ですが、今後も委員皆様のご協力をいただきながら事業を進めていきたいと思っております。説明は以上となります。

(議長)

ありがとうございました。今後4地区での懇談会を予定しているということから、次期総合計画策定に向け、大変な時期に突入するが、事務局にはより一層頑張ってください。

委員の方々から質問等がありますか。

(及川吉紀委員)

今回の審議会の内容は、これまでの専門委員会議の協議内容の報告がメインであったが、我々、総合計画審議会委員の役割は。

(事務局)

今週、開催される専門委員会議にて、基本構想案の取りまとめ結果が出てくることとなりますが、その部分について、委員皆様で審議いただくことを予定しております。

(議長)

資料を見る限り、専門委員会議では活発な話し合いが行われていると感じている。今後開催される会議についても活発な話し合いが行われることを期待している。

皆様、円滑な議事進行にご協力をいただきありがとうございました。司会を事務局にお返しいたします。

(事務局)

山内会長、議事進行ありがとうございました。

最後に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

それでは、以上を持ちまして、令和5年度第2回南三陸町総合計画審議会を終了いたします。

皆様大変お疲れ様でした。

午後1時55分終了